

# 9月の子どもの様子 ほし組



## 9月のねらい

- ・健康に留意し、夏の疲れを見せず、快適に過ごせるようにする。
- ・保育士や友達と一緒に体を動かすことを楽しむ。
- ・秋の身近な自然に関心を持ち、見たり触れたりすることを楽しむ。

9月は暑さが厳しかったですが、水分補給や休息を取りながら元気に過ごすことができました。次第に秋が感じられるようになり、園庭での戸外遊びや散歩をする中で、虫探しを楽しんだり、周りの景色の移り変わりに目を向けたりする姿が見られましたよ。また、友達と同じイメージで遊びを楽しむ姿も見られるようになり、遊びの幅が広がり、友達との関わりも深まっています。



美幸苑で元気に踊りを披露しました。地域との交流ができ、子どもたちにも良い経験になりました。

お散歩を楽しむ中でお友達と手をつないで歩く練習をしています。「きもちいいね」「トンボいる」など、友達との会話もはずんでいます。



洗濯ばさみを使ってお弁当に彩りを添えています(´▽`)

あきまつりを前に屋台ごっこを楽しみました。「やきそば、あついよ〜」「からあげ、おいしいよ〜」と言う元気な声が聞かれました。遊びから箸への興味にもつながれば…と、取り入れてみています。「こーやって、やるの?」などと聞きながら使っていますよ。



トンボさん、どうぞ(´▽`)



きゃあ〜にげちゃう〜!

秋の虫探し。コオロギ、カマキリ、バッタ…と、様々な虫に触れ、興味を広げています。トンボを捕まえた友達に「トンボ、これたべるんだよ」とツユクサをもってきてくれたり、「〇〇くん、つかまえて〜」と年上の子にお願いしたり…。様々な場面が見られて楽しいです。クラスの子もだけでなく、違う年齢の子どもたちとの関わりも広がっています。



子どもたちも必死です



自分たちでスペースを作り、友達と一緒に同じイメージをもって遊ぶ姿が見られるようになってきています。



こちらはバスです

同じように見えても、ちゃんと椅子の並べ方で乗り物を区別しているんですよ(\*^-^\*)

こちらは電車です



みんなでかけっこ楽しいね!

かけっこやダンス、玉入れ、はしご渡り、平均台渡りなど、友達や保育士と一緒に体を動かすことを楽しむ中で、バランス感覚や両足ジャンプ、片足立ちなど、運動面でできることも増えてきています。

